

『オナサポメイド ～丁寧にされたり ^{さげす}蔑 まれたりしながら、シコシコ音
声で発射したいご主人様へ～』 Aパート

CV 森野りりか

企画・台本 オナサポ総合研究所

【あらすじ】メイドがオナサポ依存症のご主人様のために、丁寧に
^{さげす}蔑 みながら指示を出します。

【プロローグ】

ご機嫌いかがでございますか？ ご主人様。

オナ禁お疲れさまでした。

もうだいぶ溜まっているご様子ですので、両手両足の拘束具は、外
しておきますね？

これをこう…。ん…ん…。

〈カチャ、カチャリ…〉

と、これでよし。

んつふふ。

ご主人様が奇病 ^{きびょう}におかされて以来、定期的にシモのお世話をする
ことが、私のつとめとなっています。

本来は従属的な立場であるはずの、私のようなメイドから… ^{さげす}蔑み
の言葉を投げかけられ、付き添いで丁寧にオナサポをされなければ、
もはや性的な興奮を得ることさえ、難しくなってしまわれたからで
す。

今は射精もお一人では出来なくなっています。

問題はそのまま放置を続けると、高い熱をともなった身体の異常と、
三回右に回って二回左に回るという…意味のわからない奇行を、
延々と繰り返してしまうことです。

原因は分かりません…。

お医者様によれば、「疲労による一時的な性倒錯と、それを強制的に解放しようとする、何らかの意思行動である」との、診断を受けているものの…匙を投げられてしまっているのが現状です。

この広い世界で誰にも理解されないご主人様は、とても可哀想な方です。

だから今日も私が、汚い言葉で詰ってさし上げなければなりません。

さあ、ご主人様？

大好きなオナサボ、始めますね？

【オナサボ準備】

始めに、用意しておくべき物のチェックをします。

準備の出来ていないゴミクズのようなご主人様には、二度とオナサボを致しませんので、よお～く確認しておいてくださいね？

まずはチーク用とアイシャドウ用のメイクブラシを、1本づつ。

なければそれに似たような、大小二種類の筆があるといいですね？

次にベビーパウダー、手を拭くためのタオル、頭の下にしく枕かクッショニ。

あとは履いておく下着ですが、何回も着用して馴染んだ柔らかいブリーフか、ボクサーパンツを…。

とにかく横から大事なものを、無理なく丸ごと出せるパンツ形態の
お召し物が必要です。

おそろいになっていますか？ ご主人様。

ふうーん…。

さっさとしないと金玉を握り潰してしまいますよ？

何度も聞き返して私の手を煩わせないでくださいませ？

よろしいですか？

では、ここまでが整っているようでしたら、服を脱いで下着姿になつて頂きます。

室内の温度調整は、お忘れのないように。

次は仰向けに寝てくださいね？

横になつたら下着の左端から…。

こっち、こっち側ですよ？ ご主人様。

おちんちんと金玉を丸ごとポローンと、わざとハミ出させてくださいませ？

もしも前開きのスリットがあつても、そこからではなく横から、

「ハミちん」させておくんですよ？

そうです。

出てきましたよ～？ と～っても粗末なおちんちんが。

ご主人様はこんな小さなモノをぶらさげていらっしゃって、よく恥ずかしげもなく生きていられますねえ？ んつふふ。

ニオイはどうなんですか～？ ある程度は想像できますけど…。

くん、くんくん…くんくん…はあ～…。 クサ。

まるでイカの腐ったような雑菌の宝庫ですね～？

くん、くんくん…くんくん…はあ～…。死んでもらいたいくらいです。

私がいいと言うまでは、この汚いおちんちんのお触りは禁止ですけど、かわりにツバをひっかけてさし上げますね？

プツ、プツ、プツ。

もっと欲しいんですか？

プツ、プツ、プツ。

ほへら、ツバだらけでございますよ？

満足頂けましたか？ ご主人様。

恥辱 まみれのおちんちんはしばらくこのまま、放置プレイ状態にしておきます。

まずは私の指示通り、ブラシをコントロールしてもらいますよ？

いいですか？ ご主人様。

【メイク用ブラシで乳首愛撫オナニー】

太い方のブラシを右手を持って、ベビーパウダーの粉を軽う～くなじませてくださいね？

細い方のブラシも同じようにして、左手を持ってください？

パウダーをつけたらまた、寝転がって…。

右のブラシでこちら側の首スジを、撫でていきますよ～？

上から下へ～？ 下から上へ～？

スゥーツ、スゥーツ。 スゥーツ、スウ～ツ♪

スゥーツ、スゥーツ。 スゥーツ、スウ～ツ♪

いいですよ～？ ご主人様。

そのスッカスカのかぼちゃ 頭 で、もっともっとスゥースゥーして

くださいね～？ んふふふ。

今度は反対側の首スジもですよ～？

うえ した した うえ
上から下へ～？ 下から上へ～？

スゥーッ、スゥーッ。 スゥーッ、スウ～ツ♪

スゥーッ、スゥーッ。 スゥーッ、スウ～ツ♪

と～ってもダメな顔になってきましたね～？

まだまだ、もっともっと…。どんどんどんどんダメになっていくん
ですよ～？

いま ご主人様の首スジを、スゥーッと舐め回しているブラシが、だん
だん舌の表面に思えてきますよ～？

真ん中からブラシをスゥーッと降ろして、胸のほうまで降りたら、
右の乳首へ…。

うえ した なな
上にい～下に、横にい～斜めに…。

ちくび ころ えが にゅうりん
乳首をペロペロ舐め転がしたら、今度は円を描くように、乳輪か
らスパイラルに内側へ責めて、乳首の輪郭を這い回す感じで…くる
くる回してください？

ペロペロペロペロ、れろれろれろ。

ピーンと勃ってきちゃいましたね～？

ちくび は うえ した
「乳首おちんちん」にブラシの舌を這わせて、上にい～下に、横に
い～斜めに…。

くるくるくるくる、ペロペロペロペロ。

さあ、ご主人様？

ひだり ちくび
左手を持っている細いほうのブラシを、左乳首にあてて…。

ダブルハンドチクニーです。

細いほうは舌の先っぽで、れろっと弾かれるような、^{はじ}刺激的な感
触。^{かんしょく}

太いほうは舌のお腹あたりのペロンとした、やさしい感觸に似て
います。

ご主人様がそれをイメージできましたら、とっても気持ちよくなり
ますよ？

左の乳首がブラシの舌先に、^{したさき}弄^{もてあそ}ばれるように弾かれて、れろれろ
れろれろ…。

右の乳首は^{にゅうりん}乳輪からやさ～しく、トロけるように舐め回されて、
ペろペろペろペろ…。

んつふふ、両方の乳首に別々の刺激を、そんなに器用に加えること
ができるのに、どうしてご主人様は役立たずなのですか～？

自分を気持ちよくされることだけは、本当によくできちゃうんです
ねえ？

その才能は、もっとほかに使われるべきものですよ？ んふふふ。

手を止めないでくださいね～？

もっと鼻の穴の開いた豚のような顔で、ブヒブヒしてください？

ブヒブヒ、ブヒブヒ。

そうでございますよ～？

ご主人様の「豚オナフェイス」は、芸術的ですね～？

れろれろれろれろ、ペろ～りペろ～り。

はい、ではブラシを左右交換してくださいね？

右の乳首があ～、れろれろれろれろ、細いブラシで…。

左の乳首があ～、ペろペろペろペろ、太いブラシですよ？

現実でもこんなことされてみたいと思いませんか？ ご主人様。

もしもお抱えメイドの私が二人に増えたら、左右から乳首をダブルで舐め回されて、も～っとアヘアヘできちゃうかもしれませんよ？
1、2、3、はい♪

〈左右からのささやきと舐め音が入ります〉

ぺろぺろぺろぺろぺろぺろぺろ。

れろれろれろれろれろれろれろ。

ぺろぺろぺろぺろぺろぺろ。

れろれろれろれろれろれろれろ。

〈乳首舐めちゅぱ音〉

レロレロレロレロレロレロレロ、 レロレロレロレロレロレロレロレロ、 レロレロレロレロレロレロレロ、 レロレロレロレロレロレロレロ、 レロレロレロレロレロレロ、 レロレロレロレロレロレロ…。

ペロ～ンペロ～ンペロ～ンペロ～ン、 ペロ～ンペロ～ンペロ～ンペロ～ン、 ペロ～ンペロ～ンペロ～ンペロ～ン、 ペロ～ンペロ～ンペロ～ンペロ～ン、 ペロ～ンペロ～ンペロ～ンペロ～ン、 ペロ～ンペロ～ンペロ～ン…。

みぎ ひだり む ぼう び
右から 左 から… 「無防備な乳首ちんちん」 が、 ぺろぺろのれろん
れろんにされちゃって…。 ふっくりふっくり、 身悶えしちゃうくら
いに…勃つてしまってますねえ？

からだ
身体が反応してびっくんびくんになっても…。 「舐められたい、
舐められたい、 舐めてもらいたい」 …もっとぐっしょんぐしょんに

やってもらいたくて、ご主人様はそのままオッパイを突き出してしまいます。

女の子なんですか～？ ご主人様は。

そんなにオッパイを責められるのが好きだなんて、男の子じゃないみたいですよ～？

口に出して言ってみてください？

「僕のオッパイ舐めて？ オッパイ犯して？」^{おか}

〈しばらく待つ〉

ちゃ～んと言えてますか？ ド変態のご主人様。

そんなちっちゃい声ならもうやめてしまってもいいんですよ？

いやですよね～？

それでしたら口に出して言ってみてください？

「僕のオッパイ舐めて？ 舐め転がしてヒイヒイ言わせて？」^{ころ}

〈しばらく待つ〉

んふふふ、まだちゃんと言えてないじゃないですか～？ このクソムシが。

もう一回。

「僕のオッパイ舐めて？ ねえ舐めて？ 舐めて舐めて？」

〈しばらく待つ〉

この醜態はちゃーんとカメラに撮っておきますね？^{しゅうたい}

〈カシャリ、カシャ、カシャ〉

んふふ、んふふふふ、あははははつ。

もっといい顔見せてくださいね～？

さあ、ご主人様が気に入られたのは、どちらの舐め舐めですか？

気持ちの良かつたほうのブラシを、左手にもってください？

もしも優柔不断で決められないのでしたら、二本ともでいいですよ？

そのまま右乳首でも左乳首でも、自由に舐め舐めさせてくださいね？

あまた右手はどこにいくのか、わかりますよねえ？

パンツの横からハミ出させておいた、おちんちんです。

今度は私のシコシコのかけ声が真ん中から聞こえますので、それに合わせてピストンしてください？

右側と、左側から聞こえる私の声の…。

どちらが本音なのは、想像にお任せしておきますね？ んつふふ。

いいですか？ ご主人様。

いきますよ～？ 最初はゆっくり～♪

【左右メイド、シコシコ音声でオナサボ】

〈中央からのシコシコ音が入ります〉

[メイド左] :

おちんちんのお皮を、ムイたり、かぶせたり。ムイたり、かぶせたり…。まだ使い込まれていない真っピンクな亀頭ですね？

[メイド右] :

んつふふ、こんなに小さい「なめこ」みたいなものじやあ、私以外の女の子には、見せられるわけありませんよね？

[メイド左] :

自信をもってくださいませ？ ご主人様。

ずっとお世話させて頂いた私は、知っていますよ？ もっともっと

大きくできるってことを。

[メイド右] :

ああ、そうでしたね~?

せいぜい「しめじ」くらいの大きさですけど。

[メイド左] :

ほら、ちょっとムックリしてきましたよ?

[メイド右] :

メイドに見られながら勃起させてしまう、へんたいぶた やろう変態豚野郎ですね~?

[メイド左→中→右] :

さあ、ご主人様?

じょじょ徐々にシコシコスピードを上げていきますが、私がいいと合図をする最後の最後まで、イカずに我慢してくださいませ?

〈シコシコ音・チェンジ〉

[メイド左←中←右] :

もしもお漏らしをしてしまったら、おちんちんの尿道にドクドクと、
せっちゃん接着剤を流し込みますから。

[メイド右] :

リズムが変わりましたよ?

いつかご主人様がモテモテになってしまう時が来たら…。

[メイド左] :

ないです、ないです。 絶対にありえません。

[メイド右] :

女の子から受ける、色々な愛撫に耐えなければなりませんからね?

[メイド左] :

おそらく速効で出してしまって、金玉ごと踏んづけられてしまうと思
います。あはははっ。

[メイド右]：

きっとご主人様にお似合いの、優しい女の子に巡り会えます。

ただ強くなるためには、左手の乳首責めも、忘れずに続けてくださいね？

[メイド左]：

オナ豚の分際で手を抜くことが許されると思っているご主人様は、

甘すぎますねえ？ こ～こ、チョッキンしちやいますよ？

〈シコシコ・リズムチェンジ〉

[メイド右]：

んふふ、チョッキンされてしまうと、オナ指示されてもシコシコするものが無くなってしましますから、頑張ってくださいませ？

[メイド左]：

一体どんなオナ指示を待っているんですか～？ この「しめじちんちん」は？

[メイド右]：

そうですねえ、カリ首をクニュクニュ～っと、絞り上げるように力を加えていくと、とっても気持ちよくなりますよ？

[メイド左]：

かけ声が欲しいですか？ ご自身が気持ちよくなるために？

ほんと、何もできないくせに世話だけ焼かせる、めんどくさいオナ豚ですねえ？

[メイド右]：

いいですよ？ ご主人様。

両耳にいきますね？ せーの♪

[メイド左]：

せ～の…。

[メイド右]：

クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユ
ツ♪ クニユツ、クニユツ♪

[メイド左←中←右]：

クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユ
ツ♪ クニユツ、クニユツ♪

[メイド左]：

クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユ
ツ♪ クニユツ、クニユツ♪

[メイド左→中→右]：

クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユツ♪ クニユツ、クニユ
ツ♪ クニユツ、クニユツ♪

〈シコシコ・リズムチェンジ〉

[メイド左]：

透明なお汁がジュワっとあふれて、おちんちんがとっても気持ちよ
さそうになってきましたね？

[メイド右]：

「ハミちん手こき」が気持ちいいのは、当たり前ですから。ふふつ。

[メイド左] :

こんなふうに下着も脱がしてもらえずに、横から女の子の手でやられてしまったら、興奮しちゃいますよね？ ご主人様。

[メイド右] :

せいぜい楽しんでください？

起きりもしない空想でアヘアヘしちゃって、私の目にはこの上なくマヌケに映ってますけど。 んつふふ。

[メイド左] :

その手の動き、もう少し速くしていきましょうか？

〈シコシコリズム・チェンジ〉

[メイド右] :

醜い「速こき」を見せて頂いても、なんの得もないのですが。

[メイド左] :

お見事ですよ？ ご主人様。

すっかり硬くビンビンにそそり勃ったおちんちんを、もっともっとぬるぬるとシゴいて、持続力を鍛え上げてくださいませ？

[メイド右] :

現実的には先っぽさえ挿れることも叶いませんけど。 ふふつ。

[メイド左] :

おちんちんがこんなに自己主張を始めて、元気いっぱいにビクビクしているのを見ていると、女の子は我慢できなくなってしまうんです。

[メイド右] :

ご主人様の毒キノコを身体の中に挿れるなんて、想像しただけで気

持ち悪くなります。

[メイド左] :

そろそろご主人様に騎乗位きじょういした女の子の喘ぎ声あえ…。 ほら、聞こえてくるかも知れませんよ？

[メイド右] :

ちつ。

最悪です。 ま～ためんどくさいことをさせようだなんて…。

Fuck あんど Son Of a Bitch でござりますよ？ ご主人様。

〈シコシコリズム・チェンジ〉

[メイド左] :

はあ…はあ…あつ…ああつ…ん…ああ…ああつ…ああつ…ああつ…
ああつ…ああつ…ああつ…はあ…はあ…はあ…。

[メイド右] :

ご主人様の粗そチンが、出たり入ったり、出たり入ったり。

この腐くされちんちん、すっごく気持ち悪い感かん触しょくなんですねえ？

んん…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…はあ…
はあ…はあ…。

[メイド左] :

お尻を上下に、前後に左右に動かして、ご主人様のおちんちんを、
ぬるぬると包み込んでさしあげますよ？

[メイド左→中→右] :

あつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…うう…あ…は
…あつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…うう…あ…は
あ…はあ…はあ…。

[メイド左←中←右] :

気持ちいいですか？こんなにズボズボされるのは。 オナニーしか
知らない半童貞ちんちんには、刺激が強すぎますよねえ？ ふふつ。

う…ああ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…あ
あっ…はあ…はあ…。

[メイド右] :

ぐっと根元までハメて、ぬるっとひき戻して、密着した「肉シリンドー」の中で、おちんちんのピストンスピードが、もうマックスになっていますよ？

素晴らしいです、ご主人様。

ああ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…
…ああっ…ああっ…はあ…はあ…はあ…。

[メイド左] :

それにしましても、もーっと奥まで届かないんですか？ この自己
満足の短小ちんちん。

ちっちゃいならちっちゃいなりに、頑張ってもらわないと。

そんなんじゃ、誰も満足させられませんよ？

ああ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…ああっ…
…ああっ…ああっ…はあ…はあ…はあ…。

[メイド右] :

いいですよ？ ご主人様。

愛液とカウパーにまみれた、ビンビンの反り返り具合を見ると、も
う限界に近づいている感じがしますね？

最後までぬめぬめと結合してるところを、よ～く見てくださいま
せ？

[メイド左] :

やっぱり不慣れすぎてイキそうなんですね？ 金玉あがってきてる
じゃないですか？ もう下腹部に埋もれて見えなくなってしまうく
らい。

役立たずのポンコツちんちんですから、こんなものですよねえ？

ああ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…ああつ…
…ああつ…ああつ…はあ…はあ…はあ…。

[メイド右] :

それじゃあご主人様？ フイニッシュですよ？

ぴゅ～っとイキたくなったら、教えてくださいませ？

〈シコシコリズム・チェンジ〉

[メイド右] :

[メイド左] :

あつ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、さっさと外に出してくださいね?…もう、めんどくさいんですから…う…ああつ…ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、あああつ。

[メイド右] :

ん…あ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、ご主人様のすべてを…受け止めてさし上げますよ？…ああ…いい…ああつ…ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、あああつ。

[メイド左] :

あつ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、オナ奴隸の分際で
…中に出したら、^{しおき}仕置き対象です…う…あ…ああつ…わかつてます
よね?…ああ…ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、
あああつ。

[メイド右] :

あつ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、中でいいんですよ?
…メイドの役割は…ご主人様のミルクタンクみたいなものです
から…ああ…ああつ…ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、
ああつ、あああつ。

[メイド左] :

ん…あ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、仕方ないですね
…この締まりのない、お漏らしちんちんは…はう…ああ…ああつ…
今から5つ数えますよ?

[メイド右] :

あつ…ああ…ああつ…ああつ…ああつ、ああつ、ゼロと言ったら、
ご主人様の甘いミルクセーキを、ピュピュ~っと…出してください
ね?

[メイド左] :

ああ…ああつ…ああつ、ああつ、ああつ、おまんこ…。ああつ、あ
あつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああああつ。
イク、イク、イクイクイク、イクイクイクイクイクイクイクイクう
一つ。

[メイド右] :

ああ…ああつ…ああつ、ああつ、ああつ、いいです…。ああつ、あ
あつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああつ、ああああつ。
イクイクイクイクイクイクイクイク、イクイクイクイクイクイクイ
クイクう一つ。

〈左右からカウントダウンが入ります〉

[メイド右] :

ごお よん さん にい いち
5、4、3、2、1…。ゼロ。

[メイド左] :

5、4、3、2、1…。ゼロ。

〈左右から射精の擬音が入ります〉

[メイド中→右] :

どぴゅ～、どっぴゅ～、どぴゅどぴゅどぴゅどぴゅ～♪

[メイド中→左] :

どぴゅ～、どっぴゅ～、どぴゅどぴゅどぴゅどぴゅ～♪

〈メイドが一つに統合されもとに戻ります〉

んっ…んう…ああつ…。

はあ…はあ…はあ…はあ…私の中に…たっぷり出して頂けましたよ
ね？…ご主人様？…はあ…はあ…はあ…。

気持ちよかったです？…はあ…はあ…んふふ…。

今後はオナ奴隸に汚物の「中だし」など…許可してさし上げること
は…はあ…はあ…二度とありませんから…はあ…はあ…はあ…。

【エピローグ】

こんなふうにご主人様と私は、^{なお}治るあてのない奇病^{きびよう}と日夜向き合い続けています。

オナサポメイド、いつしかそう呼ばれるようになっていました。

^{せけん}世間でどう見られているのかは分かりません。

けれど私は充分に満たされ、幸せな毎日を送っています。

そして今日はさらに特別な日^ひ——。

ご主人様のたっての希望で、^{いもうと}妹メイドがやって来るからです。

ほら、噂をすれば…。

〈コンコン ガチャリ 木製のドアをノックし開閉するＳＥ〉

[妹メイド] :

初めまして、あの…。遅れてしまい、申し訳ありません！

[メイド] :

大丈夫ですよ？ 時間通りです。

さあ、こちらへ来てご主人様の耳元へ、ささやきかけてください？

[妹メイド] :

はい。

〈右の耳元へ 無聲音の台詞です〉

エッチな言葉をおかずにしないと、射精できないそうですね？

このド変態が。

[メイド] :

よ～くできましたね？ 今後は二人でご主人様のために、身も心も^{ささ}捧げて誠心誠意^{せいしんせいい}、^つ尽くしていきましょうね？

[妹メイド] :

もちろんです、お姉様。^{ねえさま}

[メイド] :

んつふふ。

楽しみでございますね、ご主人様？

おわり